

# 福江大水害50年

## 記憶集

---



---

長崎県五島振興局



## 【はじめに】

平成27年9月、鬼怒川において堤防決壊により1万棟を超える家屋が浸水被害を受け、平成28年8月には、一連の台風により岩手県の高齢者施設で入所者9名全員が濁流に巻き込まれて亡くなりました。こうした痛ましい被害は毎年のように全国いたるところで発生しています。

私たちが住む五島市でも、昭和42年7月、記録的豪雨により福江川が氾濫し、死者11名、家屋全半壊52世帯、被災1,668世帯という大惨事を経験しています。

近年の豪雨災害を踏まえると、「河川施設の能力には限界があり、施設では防ぎきれない、大洪水は必ず発生するもの」へと意識を変革し、社会全体で洪水に備える必要があります。長崎県においても、減災のための目標を設定しハード対策とソフト対策を一体的、計画的に推進する取り組みを始めたところです。

折しも、今年度の平成29年は、福江川大水害から、ちょうど50年という節目の年にあたります。長崎県五島振興局では、この節目の年に「福江大水害の惨禍が二度と繰り返されないことがないように」との思いを込めて、記憶集（写真集・体験談集）を作成させていただきました。

この資料をとおして当時の災害の様子や惨状をいつまでも忘れることなく後世に伝え、豪雨時に避難に関する情報を自ら入手するなど、被害を軽減するための行動について考えるきっかけとして役立てていただくことを期待しています。

平成30年3月

長崎県五島振興局建設部長 川添 正寿



# 目次

<b>1.大水害の記憶</b> .....	1
①体験者談 川端 弘さん	
②体験者談 貞方安久さん	
③体験者談 平田庄蔵さん	
④体験者談 萩原利彦さん	
<b>2.大水害の概要</b> .....	9
①災害発生のドキュメント	
②福江市の被災状況	
<b>3.大水害の惨状</b> .....	12
①開田町の被災	
②福江川の氾濫	
③大洪水の凄まじい破壊力	
④破壊された建物	
⑤破壊された道路	
⑥破壊された県道	
⑦冠水した田んぼ	
⑧街中の惨状	
⑨福江川に架かる橋	
⑩行政機関の被災	
<b>4.大水害からの復旧・復興</b> .....	23
①人命救助	
②1日も早い復旧を願って	
③行政機関の復旧	
④寄せられた善意	
⑤災害対策	
<b>5.災害防止工事</b> .....	29
①福江川の改修工事	
②河川工事	
③河川工事全体計画の概要	
④福江ダムの概要	
⑤福江ダム建設工事	